

第10回垂水区事例検討会

認認介護の在宅看取り

～多職種連携により本人の意思が尊重された事例より～

医療・介護につながらない状態の90歳代女性に対し、オレンジチームが関わることで訪問診療が開始され、ケアマネジャー・訪問看護・訪問介護・訪問薬剤師が連携しながら、認知症の姉妹同士のトラブルを抱えながらも在宅生活と看取りを支えた事例を紹介します。
多職種連携の実際や認知症の方に寄り添うACPの進め方について一緒に考えていきませんか？

日時：2026年 6月 18日（木）14:30～16:00

場所：垂水区医師会館 2階大ホール

神戸市垂水区星陵台4丁目4-37 垂水区医師会内

講師・事例提供者：ドマーニ神戸クリニック 宮武 博明 氏

パネリスト：垂水誠貫堂薬局 山本 智史 氏

：おかもと訪問看護ステーション垂水 信川 千賀子 氏

内容：事例の紹介と多職種連携の実際、グループワーク

対象者：医療・介護・福祉関係者

定員：40名

※会場に駐車場はございますが、台数に限りがあります。
出来る限り公共交通機関でお越し下さい。



申し込み

認認介護の在宅看取り



申込締切

6/15 (月)

主催：垂水区医師会・垂水区医療介護サポートセンター
協力：NPO法人エナガの会
NPO法人エナガの会案内：研修の後交流会開催します。
(自由参加)

問い合わせ：垂水区医療介護サポートセンター
縄手・中澤
TEL.078-785-1166
メール：tarumi-zaitaku1-c2@shirt.ocn.ne.jp